

# 何事も前向きに！



理事

今村 洋一

皆さん、明けましておめでとう  
ございます。今年もどうぞよろし  
くお願いいたします。

昨年は、地震や台風、豪雨に猛  
暑といった天災が例年になく多い  
年となりましたが、今年は、少  
でも天災の少ない年になって欲し  
いと願わずにはいられません。

さて、昨年のJリーグでサガン  
鳥栖は、最終節で何とかJ1残留  
を決めました。シーズン前半は不  
振で、シーズン途中から「貴公子」  
フェルナンド・トーレス選手や金  
崎夢生選手が加入、シーズン終盤

には監督の電撃交代まで奏功し、  
最後の5試合を3勝2引き分けの  
脅威的な追い込みで、一時は絶望  
的と思われたJ1に残留する事が  
できました。最終節をテレビでこ  
覧になった方も多かったのではな  
いでしょうか。あの世界のフェル  
ナンド・トーレス選手が、自陣に  
戻って必死にボールを奪いに行く  
姿は、とても感動的でした。

昨期のサガン鳥栖の戦いを観て  
私の感じた事は、どんな絶望的な  
状況であっても、最後まで諦めず  
に、その時その時で最善を尽くす

事の大切さです。

福岡ソフトバンクホークスの元  
ヘッドコーチ、達川光男氏はある  
テレビ番組で「努力は必ずしも報  
われるわけではないが、成功した  
人は、必ず努力している」と語っ  
ています。

私たちの活動は、最善を尽くし  
ても、結果が伴わない事が往々に  
してありますが、くじけずに、前  
向きに最善を尽くしていきたいと  
考えています。どうぞ皆さん、今  
年もご指導ご鞭撻の程、よろしく  
お願いいたします。